男女共同参画情報コーナー
わたしたちの望む社会へ

とらいあんぐる

～一人一人が幸せを実感できるまちへ～

編集／「とらいあんぐる」編集員
問合先／本庁企画政策部 ひとみらい政策課
ひとみらい政策グループ（内線 4741）

今回のテーマは 備える

～できる人ができることを～

近年、九州北部豪雨や西日本豪雨、熊本地震など日本各地で大きな災害が発生しています。災害時に必要な支援は、男性、女性、高齢者や障害者などそれぞれに違いがあります。「男女共同参画の視点」では、その一人一人の人権の尊重と性別などで固定されることのない、それぞれの人ができることで能力を発揮できる社会の形成を図っています。今回は、災害に備え市民一人一人ができる防災の取り組みについて、とらいあんぐる編集員が市防災安全課冨迫さんにインタビューしました。

Q 市の取り組み状況などを教えてください。

A 市では、自然災害などに対応するため自主防災組織などの充実・強化を図っています。

お話を聞いた
防災安全課
冨迫健生主幹兼
防災グループ長

Q どのような目的で、防災マップを配布したのですか？

A 市民の皆さん一人一人が、日頃から防災について考えていただくための一助となる防災マップは、地図上に防災に関わる多くの情報が分かりやすく掲載されています。日頃から災害が起きたときの備えとなることを目的として作成・配布しました。

今住んでいる地域にどんな危険（地理的特性、危険箇所など）があるのか、どこに避難すればよいかなど、マップを活用して再確認していただきたいと考えています。

Q 自主防災組織は、市内でどれくらいありますか？

A 自主防災組織は多くの自治会などで組織され、全自治会の94・9％（平成31年4月現在）の組織率となっています。ある自治会では、避難の際「誰が誰に声を掛け、一緒に避難する」ということを決めておき、防災訓練を行っているところもあります。

いざ大規模災害が起こると「できる人ができることをしなければ」という場面が想定されます。

防災訓練は、「できなかった部分」を振り返るためのものでもあるので、地域レベルで実施してほしいと考えています。

自分の安全を確保しながら、自助、共助の気持ちを大切にし、避難者自身が避難所を運営するという意識を持ってほしいと考えています。

また、施設・設備・地形などについては防災安全課で助言などを行っていますので、ご相談ください。

防災についての出前講座も行っていますので、ぜひ、ご活用ください。

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と国や都道府県が出す防災気象情報が5段階に整理されました。

＜避難情報等＞

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報※2 ※2 可能な範囲で発令（市町村が発令）
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ※3 ※3 緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令（市町村が発令）
警戒レベル3	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始（市町村が発令）
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等（気象庁が発表）
警戒レベル1	災害への心構えをたかめましょう。	早期注意情報（気象庁が発表）

＜防災気象情報＞

【警戒レベル相当情報(例)】

警戒レベル5相当情報
氾濫発生情報
大雨特別警報　等

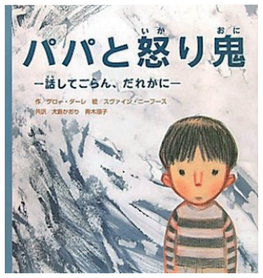
警戒レベル4相当情報
氾濫危険情報
土砂災害警戒情報　等

警戒レベル3相当情報
氾濫警戒情報
洪水警報　等

（国土交通省、気象庁、都道府県が発表）

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

とらいあんぐる おすすめ絵本



パパと怒り鬼
～話してごらん、だれかに～
作：ノグロー・ダーレ
絵：スヴァイン・ニーフー

ぼくは、ポイ。パパとママと3人で暮らしてる。でも、ぼくとママはいつもパパの機嫌を気にしている。ある日のこと、パパの様子がおかしい。ママはぼくに「静かにするのよ」って言う。

DVについて気付くきっかけや参考にしていただきたい一冊です。

主人公のポイは、パパが暴力を振るうのは、自分が「悪い子」だからだと考え、家の事は、しゃべったらいけないと我慢しています。

ある日、周りの鳥や木などに「誰かに話してごらん」と励まされ、王様に手紙を書き物語は大きく展開していきます。

誰かに話をしていいんだよ。助けてくれる人が必ずいるということを教えてくれます。

編集員のつぶやき 「地域のボランティア作業での出来事」

令和元年度男女共同参画フォーラムが開催されます。

大会テーマ／「みんなのための地域コミュニティ」～小さな出会いを紡いで～

時／11月9日(土) 13時～16時30分

所／入来文化ホール

NHKドラマ10「サイレントプア」のモデルにもなった、コミュニティソーシャルワーカーの勝部麗子（かつべれいこ）氏を講師に講演いただきます。

同氏は、制度の狭間の課題を解決するプロジェクトの立ち上げなどに取り組まれており、その活動がNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」でも取り上げられました。

講演後に講師との対話会も行います。（対話会は、要申し込み）

人権啓発トレーナー・ワークショップデザイナーの髙崎恵（たかさきめぐみ）氏の「絵本づくりワークショップ」も同時開催されます。

絵本作りを通して、それぞれの思いや、考え、個性があることを楽しくみんなで共有します。（小学生対象、要申し込み）

＊詳しくは問い合わせください。